

＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

資料 9

香南市地域公共交通計画の評価等結果（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）

目 標		目 標を達成するための取組	調 査 方 法	達 成 状 況 ・ 分 析	評 価 ・ 次 年 度 に 向 け た 課 題 や 取 組	備 考
[目標 1] 公共交通利用者の増加	市営バス及び予約式乗合タクシー年間利用者数 30,126人(令和 2 年度)→40,000人(令和 9 年度)	[事業 1]わかりやすく利便性の高い市営バスネットワークの形成 [事業 2]市営バス利用者数の少ない地区や交通空白地域に対する新たな交通手段の導入 [事業 3]ごめん・なはり線や高知東部交通安芸線、市営バス等の乗り継ぎの円滑化 [事業 4]定期的な利用者調査 [事業 5]スクールバスの維持存続 [事業 6]のいち駅と高知龍馬空港を結ぶ乗合タクシー認知拡大と新たな輸送方法の検討 [事業 7]のいち駅-土佐山田駅を結ぶ交通モードの検討	運行日報及び乗降者数データ	[状況] 令和 7 年度年間利用者数：61,305人 [分析] 各種利用促進等により、令和 6 年度比で10,595人増(20.9%増)となっている。	[評価] 目標数値を達成しているが、利用者数の少ない路線については、引き続き利用者数増加に向けて取り組んでいく。 [令和 8 年度取組] 各種情報発信及び利用促進事業の実施。	
	高知東部交通安芸線年間利用者数 57,456人(令和 2 年度)→60,000人(令和 9 年度)		バス事業者の有する乗降データ	[状況] 令和 7 年度年間利用者数：63,746人 [分析] 令和 6 年度比で1,071人増(1.7%増)となっている。	[評価] 目標数値を達成しているが、利用者数の維持、増加に向けての取り組みを継続していく。 [令和 8 年度取組] 各種情報発信及び利用促進事業の実施。	
	ごめん・なはり線市内駅年間乗降者数 581,558人((令和 2 年度)→598,000人(令和 9 年度)		鉄道事業者の有する乗降データ	[状況] 令和 7 年度市内駅年間乗降者数638,035人 [分析] 令和 6 年度比で10,542人増(1.7%増)となっている。	[評価] 目標数値を達成しているが、利用者数の維持、増加に向けての取り組みを継続していく。 [令和 8 年度取組] 各種情報発信及び利用促進事業の実施。	
[目標 2] 公共交通利用者の満足度の向上	市営バス利用者の満足度 58.9%(令和 3 年度)→63.0%(令和 9 年度)		—	—	—	令和 9 年度の市営バス利用者調査により測定
[目標 3] 交通結節点の接続率向上	交通結節点(のいち駅、夜須駅)の接続率 67.2%(令和 3 年度)→81.7%(令和 9 年度) ※市営バスとごめん・なはり線または高知東部交通安芸線の高知方面への接続率		実態調査	[状況] 令和 8 年 3 月の高知東部交通安芸線のダイヤ改正後：66.7% ※ごめん・なはり線は改正なし [分析] 改正による接続率の変動はなかった。	[評価] 目標数値は未達成である。ごめん・なはり線及び高知東部交通安芸線との接続率が向上するよう再編計画を策定する。 [令和 8 年度取組] 接続を考慮して再編した経路で運行する。	
[目標 4] 居住地と拠点を繋ぐ交通体系の構築	全人口に対する公共交通不便地域における人口割合 2.3%(令和 3 年度)→1.0%未満(令和 9 年度)		—	—	—	令和 9 年度の調査により算出
[目標 5] 適正な財政運営	市営バス及び予約式乗合タクシーの財政負担額・収支率 53,855千円/11.1%(令和 2 年度)→維持(令和 9 年度)		実績調査	[状況] 令和 7 年度財政負担額：58,736千円 令和 7 年度収支率：20.8% [分析] 令和 6 年度比で財政負担額は541千円増だが、利用者数が堅調に伸びたことで収支率は1.5%改善している。	[評価] 物価上昇等により財政負担額は増加傾向にあるが、収支率については改善が見られ目標数値を達成している。 [令和 8 年度取組] 各種情報発信及び利用促進事業を実施し、収入増を図る。	
	高知東部交通安芸線の財政負担額・収支率 4,471千円/33.5%(令和 3 年度)→維持(令和 9 年度)		実績調査	[状況] 令和 7 年度当市財政負担額：7,989千円 令和 7 年度収支率：29.1% [分析] 令和 6 年度比：負担額9千円増、収支率0.3%減となっている。	[評価] 収支率は低下傾向にある。引き続き財政負担額及び収支率の維持に向けての各種取組を推進していく必要がある。 [令和 8 年度取組] 各種情報発信及び利用促進事業を実施し、収入増を図る。	

香南市地域公共交通計画の評価等結果（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）

目 標		目 標を達成するための取組	調 査 方 法	達 成 状 況 ・ 分 析	評 価 ・ 次 年 度 に 向 け た 課 題 や 取 組	備 考
[目標 6] 広域アクセス向上による定住・交流人口の増加	香南市人口の社会増加数(年間) 4 人(令和 5 年度)→115 人(令和 9 年度)	[事業 1]わかりやすく利便性の高い市営バスネットワークの形成 [事業 2]市営バス利用者数の少ない地区や交通空白地域に対する新たな交通手段の導入 [事業 3]ごめん・なはり線と高知東部交通安芸線、市営バス等の乗り継ぎの円滑化	関係課聞き取り	[状況] 令和 7 年度年間増加数：36 人 [分析] 令和 6 年度比：13 人増(156.5%増)となっている。 ※転入者数 R6:1,304 人→R7:1,224 人 転出者数 R6:1,281 人→R7:1,188 人	[評価] 目標数値は未達である。移住定住促進にむけた地域公共交通の改善と充実の取り組みを継続していく必要がある。 [令和 8 年度取組] 関連計画の次期策定目標値に基づき取組を継続予定。	
	観光入り込み客数(年間) 907 千人(令和 2 年度)→1,280 千人(令和 8 年度)	[事業 4]定期的な利用者調査 [事業 5]スクールバスの維持存続 [事業 6]のいち駅と高知龍馬空港を結ぶ乗合タクシー認知拡大と新たな輸送方法の検討 [事業 7]のいち駅-土佐山田駅を結ぶ交通モードの検討	関係課聞き取り	[状況] 令和 7 年度観光客数：1,004 千人 [分析] 令和 6 年度比：28 千人増(約2.9%増)となっている。	[評価] 目標数値は未達である。観光入り込み客数増加に向けて公共交通機関の改善と充実及び利用促進を継続していく必要がある。 [令和 8 年度取組] 各公共交通機関の改善と充実及び利用促進。市営バス観光路線の利用促進。	
[目標 7] 誰もが移動しやすい環境の充実	市民アンケート調査における「外出に困ることがある、困っている」の割合 8.8%(令和 3 年度)→5%未満(令和 9 年度)	[事業 8]手押し車やベビーカーの方でも利用できる市営バス環境づくり [事業 9]駅のバリアフリー化の検討 [事業10]主要バス停における待合環境の改善	—	—	—	令和 9 年度の市民アンケート調査により測定
	市民アンケート調査における待合空間の満足度 8.6%(令和 3 年度)→向上(令和 9 年度)	[事業11]市営バス乗務員の研修会の実施 [事業12]のいち駅の機能充実 [事業13]サイクル&バス（ショップ）ライドの推進 [事業14]パーク&ライドの推進	—	—	—	令和 9 年度の市民アンケート調査により測定
[目標 8] 乗り継ぎしやすい環境の充実	市民アンケート調査における乗り継ぎ環境の満足度 6.6%(令和 3 年度)→向上(令和 9 年度)		—	—	—	令和 9 年度の市民アンケート調査により測定
[目標 9] わかりやすい運行情報の提供	市民アンケート調査における公共交通を利用する人の割合 6.8%(令和 3 年度)→向上(令和 9 年度)	[事業15]公共交通案内（運行時刻表）の更新・充実 [事業16]地域移動マップ・お出かけプランの作成 [事業17]公共交通利用促進にむけた情報発信の強化	—	—	—	令和 9 年度の市民アンケート調査により測定
	市民アンケート調査における運行情報案内の満足度 11.0%(令和 3 年度)→向上(令和 9 年度)	[事業18]運賃体系・運賃割引サービスの改善 [事業19]市営バスパスポートの導入の検討	—	—	—	令和 9 年度の市民アンケート調査により測定
[目標10] 公共交通を利用する機会の向上	モビリティマネジメントの取組件数 年間10件	[事業20]市営バス運賃のキャッシュレス化の検討 [事業21]市営バスの車両デザインや愛称のリニューアル [事業22]市営バス利用お試しセットの配布の継続 [事業23]地域での集まりを活用したお出かけイベントの開催 [事業24]「クルマときどき公共交通」の利用に向けた公共交通利用促進イベント	事業者や団体等へのヒアリング	[状況] 令和 7 年度:年間 7 件 ・実施内容:市営バスお試しセット配布 ・高齢者いきいきクラブ市営バス、乗合タクシー活用イベント:3 件 ・土佐くろしお鉄道の鉄道の日イベント、ごめんなはり線の日イベント、小学生体験乗車事業(1 件):3 件	[評価] 年間取組件数は未達成である。公共交通を利用する機会の向上に向けて、様々な取り組みの継続と地域団体等へ積極的な働きかけが必要である。 [令和 8 年度取組] 各種モビリティマネジメント事業の実施。	
	地域住民との意見交換会や説明会の実施件数 年間20件	[事業25]ファミリー向け割引制度等の導入	関係課及び事業者や団体等へのヒアリング	[状況] 令和 7 年度:年間13件 地区別意見交換会:赤岡、吉川、香我美(徳王子 2 回、山北 2 回、西川、東川)、野市(母代寺、深淵、下高田) ※予約式乗合タクシーを導入している地区に対して重点的に実施。 出前講座:野市 2 回	[評価] 年間取組件数は未達成である。公共交通を利用する機会の向上に向けて取り組みを継続していく必要がある。 [令和 8 年度取組] 市営バス及び予約式乗合タクシーの利用方法等についての積極的な説明会の実施等。	

香南市地域公共交通計画の評価等結果（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）

目 標		目 標を達成するための取組	調 査 方 法	達 成 状 況 ・ 分 析	評 価 ・ 次 年 度 に 向 け た 課 題 や 取 組	備 考
[目標11] 地域公共交通に対する市民 の参画度の向上	地域や事業者との協働の取組件数 8 件(令和 4 年度～令和 9 年度)	[事業26]地域住民・地域団体との連携 [事業27]医療施設・商業施設との連携 [事業28]観光産業と連携した魅力ある交通体系の構築 [事業29]産官学連携の取組の推進 [事業30]交通事業者と連携した雇用促進対策 [事業31]市民の移動手段に関わる市職員や事業者の定期的な情報交換会等の開催 [事業32]福祉施策との連携 [事業33]市職員に対する公共交通利用の促進	関係課及び事業者 や団体等へのヒア リング等	[状況] 累計: 8 件 [令和 6 年度: 2 件] ・薬局敷地内（野市中央病院前バス停付近）に待合ベンチ設置 ・サイクル&バスライド用駐輪場として山北クリニックの駐輪場を活用 [令和 5 年度: 3 件] ・山北クリニックの屋根付きベンチ活用 ・野市整形外科駐車場の活用 ・のいち動物公園の新路線に係る情報発信及びバス停活用 [令和 4 年度: 3 件] ・情報交換会の開催（継続取組） ・市営バス乗降者数カウントシステムの導入 ・観光周遊バスの運行	[評価] 目標数値は達成したが、引き続き各事業を推進していく。 [令和 8 年度取組] バス停環境改善に向けた各種施設との連携等、関連事業の新規展開及び継続。	

- （記載に当たっての留意事項）
- ・ 本様式中、表題の「（○年○月～○年○月）」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
 - ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「－」と記載して下さい。
 - ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
 - ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
 - ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。